

Anchorage School District



SCHOOL INTERNSHIP PROGRAM

August 2025
~May 2026

TABLE

CONTENTS

03

インターンシッププログラム概要

04

派遣先の学校紹介

06

プログラム関係者あいさつ

07

友の会について



08

インターンの仕事内容と
スケジュール

10

ホームステイについて

11

アンカレッジについて

12

応募方法

応募から出発までの流れ

12

参加者の声



インターンシップとは

本インターンシッププログラムでは、皆さんにアンカレッジ市にある日本語イマージョンプログラムを行なっている学校で、1年間アシスタント教師として働いていただきます。プログラムに参加するために皆さんにはJ-1と呼ばれるアメリカ政府が発給するビザを取得していただきます。本インターンシップは無給のインターンシップになるため、金銭的な報酬は受けすることはできませんが、現地の保護者団体である友の会を通じて、別のページに記載されているような特典を受けることができます。アメリカの公教育現場で、実際に働き、アメリカでどのような教育がなされているかを学ぶことができます。

イマージョン教育とは (Immersion)

イマージョン教育とは、言語習得のための学習方法の一つであり、学習者をターゲットの言語の環境に「浸す (Immerse)」ことによって、その言語を身につけさせる方法です。「言語の環境に浸す」とは、単にその言語を使用するということではなく、教科などの学習をもその言語で行うことで、自然とその言語を習得していくという方法です。アンカレッジの小学校では社会と理科を日本語で教えています。日本語の授業中は教師も児童も英語を使いません。アンカレッジでは日本語の他にスペイン語、ドイツ語、ロシア語、中国語、フランス語、そして先住民の言語であるユピックのイマージョン教育があります。

こんな方におすすめ！

- ・アメリカの公教育やイマージョン教育に興味がある方
- ・海外で「先生」をしてみたい方
- ・アメリカに低予算で長期滞在したい方
- ・海外で「働く」という経験をしたい方
- ・海外でホームステイをしてみたい方
- ・日本の言葉や文化を海外で発信したい方
- ・自分で目標設定をして、挑戦することが好きな方



派遣先の学校

SAND LAKE ELEMENTARY SCHOOL



住所: 7500 JEWEL LAKE RD ANCHORAGE

ホームページ:

[HTTPS://WWW.ASDK12.ORG/SANDLAKE](https://www.asdk12.org/sandlake)

公立・男女共学

所属学年: 年長～5年生

スクールカラー: 青・黄色

マスコットキャラクター: ライオン



MEARS MIDDLE SCHOOL



住所: 2700 W 100TH AVE, ANCHORAGE

ホームページ:

[HTTPS://WWW.ASDK12.ORG/MEARS](https://www.asdk12.org/mears)



公立・男女共学

所属学年: 6～8年生

スクールカラー: 黒・黄色

マスコットキャラクター: ブラックパンサー

DIOND HIGH SCHOOL



住所: 2909 W 88TH AVE, ANCHORAGE

ホームページ:

[HTTPS://WWW.ASDK12.ORG/DIMOND](https://www.asdk12.org/dimond)



公立・男女共学

所属学年: 9～12年生

スクールカラー: マルーン・ゴールド

マスコットキャラクター: リンクス

1989年に始まった日本語イマージョンプログラムはアンカレッジのWORLD LANGUAGE PROGRAMの中でも、1番歴史があります。小学校では年長から5年生までの児童が、1日の半分を日本語のクラスで学習しています。日本語で教えられている教科は、社会と理科です。国語（英語）と算数、その他の特別教科は英語で学習しています。また、5、6年生になると、希望者を対象に日本へ修学旅行に行くチャンスも与えられます。

小学校を修了した生徒たちは、中学校や高校で、より複雑な日本語表現や漢字を学習し、読解力やコミュニケーション能力を高めます。年長から8年生まで各学年に日本語の先生が在籍しており、高校では2人の先生が4学年を教えています。所属している子どものほとんどは日本にルーツを持ちませんが、上手な日本語を話すことができます。



Anchorage School District

Educating All Students for Success in Life

Welcome Messages

Dear Intern Candidate,

On behalf of the Anchorage School District and the two sister schools of the Japanese Immersion Program, I would like to thank you for your interest in an internship with our program. As an intern, you will play an integral part in helping our students improve their fluency with the Japanese language while also giving them insight into Japanese culture. You will also have the opportunity to sharpen your English language skills while also practicing skills that will improve your ability to function as a language immersion teacher.

Your experience with American host families will give you insight into our culture and lifestyle. It is an unforgettable experience during which you will form lasting bonds of friendship.

Sincerely

Linson Thompson, Principal



サンドレイク小学校
校長 リンソン・トンプソン



サンドレイク小学校
教諭・インターナンコーディネーター
神村 晴生

こんにちは。私たちは小中高一員の日本語イメージ
ョンプログラムを実施しております。幼稚園の年長
にあたる学年から高校3年生までの生徒が日本語を
学習しています。アシスタント教師として、子ども
たちと関わりながら、日本語や日本の文化を教えて
いただきたいと思います。

インターンは本プログラムにとって非常に大切な存
在で、これまで多くのインターンの方が、本プ
ログラムへ貢献してくださってきました。

本プログラムの保護者、学校関係者もインターンの
皆様には、とても感謝しておりますし、毎年新たな
方が来てくださるのを非常に楽しみにしておりま
す。

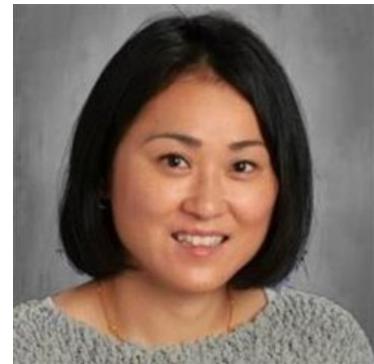
このインターンシップは、日本語教育のみならず、海外の公教育に興味をお持ち
の方にもぴったりなプログラムです。

Welcome Messages

アラスカ州アンカレッジは、壮大な山々に囲まれた自然豊かなとても美しい都市です。1年の約半分は白銀の世界に包まれ、幻想的な世界を体験することができます。四月頃から除々に雪が解け始めると、一気に木々が芽吹き始め都市全体が緑色に染まります。

本インターンシップへの参加者は、8月中旬より生徒たちと共に新学期を迎え、学校生活を通して、さまざまな経験をしていきます。学校で目の当たりにするアメリカの生徒、行事、生活の違いは、日本のそれと比較してみるととてもおもしろく、自国の文化をも再確認できる良い機会になると思います。

ホストの先生の補助をしながらクラス運営、教育法を学ぶことに加えて、ホストファミリーとの生活を通してアメリカ、アラスカの文化に触れることは、皆さんの将来の糧になると思います。さらに、気温、天候に関係なくアクティブに過ごしているアラスカンと、ここでしかできないことを経験することは、皆さんのかけがえのない思い出になると思います。



サンドレイク小学校
教諭 シュレスタ かおり



友の会会長
コートニー・ピーターソン

Hello and welcome from Anchorage Alaska! Welcome to the Anchorage School District Japanese Immersion Program. Begun during the 1989-1990 school year, this program introduces kindergarten thru 12th grade students to Japanese culture and language. Each year we welcome native Japanese speakers as interns in the classrooms, helping students develop a high level of proficiency in the Japanese language. Students look forward to interacting with the interns, learning about their home cities, and forming long lasting friendships. Teachers welcome the opportunity to have Japanese speakers in the classroom to encourage conversation skills and allow students to use what they are learning. Host Families open their homes to interns and welcome them into their family. Families of immersion students are excited to showcase

Alaska and all the natural wonders that exist here, including the tallest mountain in North America. Tomo No Kai (TNK) is the non-profit organization that supports Japanese immersion in Sand Lake Elementary, Mears Middle School and Dimond High School. TNK supports immersion classrooms, cultural exchanges, and community involvement through fun family gatherings and events. We ensure that your Alaska experience is everything you could hope for and more. Thank you for joining the Anchorage Japanese Immersion Program. You will enjoy your visit to Alaska and leave with memories that will last a lifetime.



TOMO NO KAI について

「友の会（Tomo No Kai）は日本語イマージョンプログラムに通う児童生徒の保護者が運営している団体です。日本語イマージョンプログラムの教育活動を、子供たちにとって、より良いものにしていくために教材購入からインターンシップのスポンサーまで幅広くサポートしてくれています。インターンの皆さん、アンカレッジに到着されてからは、友の会が皆さんの生活を強力にサポートします！

友の会主催のイベント

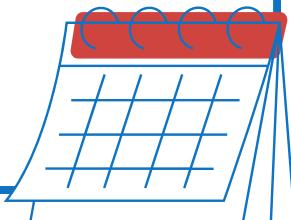
August: Intern Welcome Party

October: Fall Family Dinner

April: Art Auction

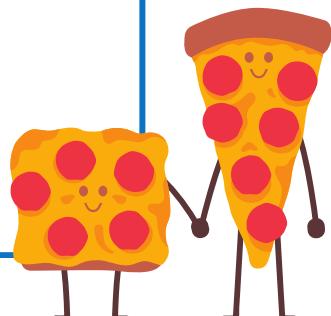
April: Cherry Blossom Festival

May: Intern Farewell Party



インターン特典 by Tomonokai

- ・毎週1回の英語レッスン
- ・滞在期間中のホームステイ
- ・月\$50のお買い物代（スナック、食品代）
- ・春休み（3月）のアラスカ州内旅行代一部負担
- ・帰国時に荷物を送るための送料一部負担
- ・毎月1度現地の人との交流の場をコーディネート





インターンの仕事内容



☆日々の業務

(仕事内容、量は配属先の先生によって異なる)

- 教室内の机間指導、補助
- 授業
- 教材作成補助
- 少人数グループ補助
- 成績つけ補助
- 学校の手伝い
- その他



★行事ごとでの仕事

- サンドレイク小学校6年生卒業式スピーチの練習
- ダイmond高校卒業式スピーチ練習
- 高校アダプトスチュードントプログラム
- 友の会 Fund Raising Event手伝い
- インターンカルチュラルレッスン
- 日本語スピーチコンテスト運営手伝い
- アラスカ州弁論大会審査員ボランティア

☆研修の機会

- 毎週行われる英語レッスン
- インターンコーディネーターとのWeekly Meeting
- 日本語イメージの全学年見学（年長から高3まで）
- アンカレッジ内の他の学校の見学
- 学期ごとの配属先換え

他にもチャレンジしたいことがあれば、なるべく実現させます！

INTERN'S MODEL DAILY ROUTINE



7:50

BREAKFAST (EGGS, TOAST & COFFEE)

8:30

LEAVE HOME WITH FAMILY



8:50 ~

START WORKING

4:00 ~4:30

PLAY WITH HOST BROTHER (SOMETIMES)



6:00 ~

COOK DINNER WITH HOST MOTHER

(SOMETIMES)

7:40 ~

WATCH TV SHOWS WITH HOST MOTHER



10:00

HUG & OYASUMI

good night



7:30 AM

WAKE UP & GET DRESSED

8:00

MAKEUP



8:40

GET TO SCHOOL



3:30 PM

LEAVE SCHOOL, GET HOME



~ 5:30

WRITE MY JOURNAL / DO SOME WORKS

7:00 ~

DINNER



10:30

TAKE A SHOWER

GO TO BED



1年間のスケジュール



S	M	T	W	T	F	S		S	M	T	W	T	F	S
							July							January
							4 Independence Day holiday							1 2 3
							AUGUST							
							11 Teachers' first day							
							12-13 Student release professional development day**							
							14 Classes begin							
							21 Classes begin for Preschool/Kindergarten†							
							SEPTEMBER							
							1 Labor Day holiday**							February
							OCTOBER							
							13 Indigenous Peoples Day**							
							17 Student release grading day. End of first quarter.**							
							22-23 Parent/Teacher conference days							
							24 Student release professional development day.**							
							NOVEMBER							March
							11 Student release professional development day**							1 2 3 4 5 6 7
							27-28 Thanksgiving holiday**							8 9 10 11 12 13 14
							DECEMBER							
							18 Classes end							15 (16) 17 18 19 20 21
							19 Student release grading day. End of second quarter.**							22 23 24 25 26 27 28
							22-31 Winter break**							
							JANUARY							April
							1-2 Winter break (continued)**							1 2 3 4
							5 Classes begin							
							19 Martin Luther King Jr. holiday**							
							FEBRUARY							
							16 Presidents Day holiday**							
							25-26 Parent/Teacher conference days (elementary only)							
							27 Student release professional development day. Start of Fur Rendezvous**							
							MARCH							May
							6 Student release grading day. End of third quarter.**							1 2
							9-13 Spring break**							
							APRIL							
							17 April closure day.**							
							MAY							
							20 Classes end. End of fourth quarter.							
							21 Teacher's last day							
							25 Memorial Day holiday							
							JUNE							
							19 Juneteenth holiday							
							() Beginning, end of quarter							
							Q1-44, Q2-40, Q3-41, Q4-47							
							Cultural date of significance							
							Cultural observance begins at sundown on this day							

1 学期：8月11日~10月17日

2学期：10月20日~12月19日

3学期：1月5日~3月6日

4学期：3月16日～5月20日

の色がついている日は休み

☆年間行事☆

2月 アラスカ州弁論大会

3月下旬 日本語スピーチコンテスト

4月 Japanese Cultural Lesson

5月 小学校・高校卒業式

ホストファミリーについて



ホストファミリーは約3ヶ月ごとに変わります。滞在中には3軒のホストファミリーと生活をします。基本的にはイマージョンプログラムの生徒がいる家庭です。

第1期：8月中旬～11月下旬（サンクスギビング）

第2期：11月下旬～3月中旬（春休み明け）

第3期：3月中旬～帰国時まで

Host Session Schedule

ホストファミリーは皆さんのアメリカでの家族であり、生活の拠点です。

ホストファミリーとの生活を楽しむためには以下のようなことができるようになります！

家族とこまめにコミュニケーションをとる。

自分の気持ちを伝える。

家族とのことで困っていることがあったらコーディ

ネーターへ伝える。自分で抱え込まない。

自分の話や日本の話を積極的にシェアする。

日本の料理や文化などで披露できるものがあると◎

自分はゲストではなくて、家族の一員だということを

忘れない。家事や家族のイベントにも参加する。

家族間でスケジュールを共有！放課後や週末に予定

があるときはしっかり伝えよう！

ホストファミリーとの時間を楽しむ！

楽しい時は笑顔で感謝の気持ちを伝えよう！



Anchorageについて①



市章

人口：288,821 (2021年)

姉妹都市：北海道千歳市

アラスカ州アンカレッジ

アンカレッジはアラスカ州南部に位置する州内最大の都市です。市の北東に連なる山脈が北風を防いでくれ、海にも囲まれているため、比較的温暖な気候が特徴です。アンカレッジは比較的大きな都市でありながら、大自然を身近に感じることができます。冬にはオーロラを見ることができ、他の地域では味わえないユニークな経験を味わえます。1年を通じてスポーツを楽しめるのでアウトドアや体を動かすことが好きな人には、ピッタリです。

アラスカの人々は親切で、フレンドリーな人が多いので、皆さんもすぐにコミュニティーに溶け込めるでしょう。



アンカレッジから車で約40分くらいのところに州内最大のスキー・リゾート「アリエスカ」があります。



市内にはいくつものハイキングトレイルがあります。冬はクロスカントリースキー用のトレイルになる所もあります！

アンカレッジで見られる野生動物



Anchorageについて②



買い物事情

アンカレッジは比較的大きな街なので、大抵のものは揃います。市内には以下に挙げられるような全米チェーンの小売業者をはじめ、2つの大きなショッピングモールがあります。そのため日用品や衣類などはアンカレッジでもしっかり手に入ります。市内にないものはAmazonなどのオンラインで買うことも可能です。日本食が恋しくなる場合もあると思いますが、ローカルのアジア系のスーパーで多くのものを手に入れることができます。



Walmart

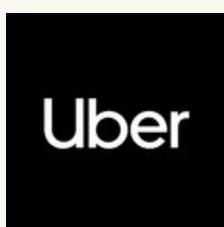


Target



公共交通機関事情

アンカレッジでは公共の交通機関はあまり発達していません。バスはありますが、路線や本数が少ないので、車を持っている人は利用していません。皆さんがアンカレッジに来た際の移動手段はほとんどの場合、ホストファミリーハライドをお願いするようになると思います。ホストファミリーもそのことは承知で受け入れてくれているので、心配しないでください。雪が降る前や、溶けた後は自転車を使うこともできます。また、UberやLyftなどのライドシェアも広く利用されています。



Anchorageについて③

気候

月	平年値	
	月平均気温 ℃	月降水量 mm
1月	-8.3	19.8
2月	-5.9	22.1
3月	-3.3	17.3
4月	3.2	11.6
5月	9.1	17.3
6月	13.4	25.9
7月	15.4	47.3
8月	14.2	77.4
9月	9.7	79.6
10月	2.5	47.1
11月	-4.6	30.3
12月	-7.0	29.5

(気象庁ホームページより)

アンカレッジはアラスカの中で比較的温暖ではあります
が、冬季の寒さは北海道と同じくらいです。外は寒いです
が、建物内はセントラルヒーターで全館暖房が効いて
いるため、快適に過ごすことができます。外に出る場合
でも、しっかりと装備をしていればウインターポートを
楽しむこともできます。防寒具は、現地の店でも調達可
能です。冬は空気がとても乾燥するので、乾燥に弱い
方は日頃日本で使っているケア用品を持ってくるとい
いかもしれません。



日照時間

アンカレッジは緯度が高い地域に位置しているため、1年を通じて日照時間が大きく変動します。6月には約20時間太陽が出続けているため、夜はほとんど暗くなりません(Midnight Sun)。反対に12月には日照時間が5時間程度しかないため、登下校の時間が暗いということもあります。これらの経験も日本ではあまりできないので新鮮な体験になるでしょう。



募集要項①

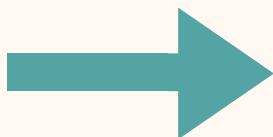


☆求める人物像

- ・問題解決に向けて主体的に行動ができる方、新しいチャレンジを求めている方
- ・自国や他国の文化に興味があり、「異なる」ものに触れることを楽しめる方
- ・どんなことからも学ぶ姿勢がある方、ポジティブに物事を捉えられる方
- ・教育に興味があり、子どもが好きな方
- ・コミュニケーション能力に自信がある、または向上させたい方

☆応募資格

- ・現在大学に在学中の方
- ・大学を卒業して1年以内の方
- ・以下の英語のテストを受験してCEFRスコアでB1以上を取得した方



☆応募必要書類

- ・インターンシップ申込書
- ・英文在学証明／卒業証明
- ・英文成績証明
- ・英文履歴書
- ・顔写真（参照：bit.ly/3JFrjfO）
- ・無犯罪証明書（各都道府県警にて取得）
- ・英文推薦レター2枚（CHI）

→大学の先生等に書いてもらう（A4で1ページ程度）

原本が日本語であれば英訳したものでも良い

推薦レターに含むべきもの

- ①申込者の持つ適性・スキル・経験が、どのようにアメリカの教育現場で生きるか。日本語・日本文化教育に役に立つか
- ②推薦人の氏名、Eメールアドレス

募集要項②



☆費用(\$2,500)

\$2,500に含まれるもの

- J-1 Visa取得にかかる費用
- 滞在期間中の医療保険
- プログラム期間中のホームステイ
- アメリカ滞在中のサポート
- 1日3食の食事

\$2,500に含まれないもの

- J-1 Visa 料金 \$185
(アメリカ大使館へ払う)
- アンカレッジまでの往復航空券
- 個人的な買い物

アンカレッジ到着後は、ホストファミリーを通じて食事と住む場所が提供されるため、個人的な買い物を除けば、生活費はほとんどかかりません。



注意事項

- 1 J-1ビザ保持者は渡米時に\$1,000相当の預金が生活費としてあることを義務付けられています
- 2 DS-2019 Formが発給されても米国大使館によってビザが拒否される可能性もあります。その場合の返金は\$2,000になります。キャンセル規定の詳細をご希望の方はお問い合わせください

☆募集人数 7名

募集定員に達し次第、締め切らせていただきます。



7

☆応募方法

まずはコーディネーターまで、ご連絡ください



kamimura_haruki@asdk12.org



PROCESS TIMELINE

詳しい説明は次ページへ！

STEP 2 応募準備 & VISA要件確認

申込書類提出

- ・プログラム応募用紙
- ・大学成績証明書（英文）の照会
- ・英語テスト

STEP 4 DS2019申請準備

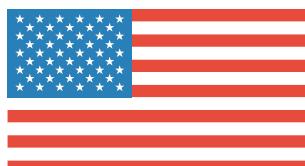
必要書類準備・提出

Final Payment \$2,000の支払



STEP 6 大使館での面接

アメリカ大使館（東京）にて
面接



STEP 8 2025年8月上旬

アンカレッジへGO!

STEP 1 適正診断

インターンコーディネーター
とのZoom面談



STEP 3 CHIとのやり取り開始

CHIとのEメール・インタビュー（英語）

\$ 500 のデポジットの支払



STEP 5 DS-2019発給 VISA申請

DS-160作成

アメリカ大使館VISA面接予約



STEP 7 航空券手配

アンカレッジ行きの航空券を手配
(往復)



PROCESS TIMELINE

STEP 1 適正診断

インターンコーディネーターからプログラムについて詳しい説明を聞いたり、質問をしたりすることで本インターンシップがあなたにとってぴったりなプログラムなのかを判断していただきます。

STEP 2 応募準備・VISA要件確認

プログラムに参加する意思が固まった場合、皆さんの専攻や取得単位や英語力がVISA取得要件を満たしているかを確認します。さらに、申請に必要な書類の準備も順次進めていっていただきます。

STEP 3 CHIとのやり取り開始

CHIとは私たちが提携しているアメリカの団体です。この団体を通じてDS-2019 Formという書類を取得します。コーディネーターもサポートはしますが、書類の準備や提出などを皆さんのが主体となってCHIとコミュニケーションをとっていただきます。

STEP 4 DS2019申請準備

必要な書類が揃ったら、DS2019 Formを申請します。この際に\$2,000をCHIへ支払います。支払は銀行の国際送金かクレジットカードでの支払いになります。※STEP 3でのDeposit \$500も同様

STEP 5 DS-2019 発給 VISA申請

DS2019 Formが発給され次第（通常申請から1週間以内）アメリカ大使館の面接予約をします。予約のためにDS-160の作成が必要です。この際にVISA料金の\$185を支払います。面接は東京、札幌、大阪、福岡から選べますが、東京が1番面接の予約を取りやすいです。

STEP 6-7 大使館での面接航空券手配

面接時にビザが許可された方は、通常面接後、約10日間でビザのついたパスポートがお手元に届きます。パスポートが手元に届き、ビザの記載情報が全て正しいと確認するまでは航空券の手配はしない方がいいです。※手違いや遅れがあると搭乗日に間にあわない可能性があるため。



CHIとは

アメリカ国務省教育文化庁に認可された非営利団体です。1980年の設立以降130以上の国の人々の渡米を手伝ってきました。アンカレッジでも15年以上に渡り、CHIを通じてインターンを受け入れてきています。

<https://chinet.org/>

参加者の声



相馬里菜さん

2022-2023年参加
(ダイモンド高校派遣)

私は、未知の世界だったアラスカのダイモンド高校に2022年8月から2023年5月まで配属され、イマージョン教育という世界に飛び込みました。夜空に広がるオーロラ。透明度の高い巨大な氷の塊の氷河。優雅に歩く野生のヘラジカ。22時に見る太陽。そんな大自然の広がるアラスカで育ち、幼稚園から日本語を学習してきた生徒たちと毎日日本語のみで会話することは、とても興味深く新鮮でした。また、真面目な話や他愛のない雑談をしたり、日本語を通して生徒の成長を見たり、これらはとても貴重な経験です。一方で思春期の高校生と関わることは簡単ではありませんが、それ以上

に一人ひとりと深く向き合う度に心を開いてくれる生徒たちは私にとってのエネルギー源であり、毎日の楽しみでもありました。誰しも当初は不安ですが、私たちの言語である日本語を学ぶ生徒たちの人生の一部に教育面から関わり、日本とアメリカの架け橋になってみてはいかがでしょうか。



インターン生活を通して、私は体験したことのない日々の挑戦と非日常的な日常を経験することができました。分からぬ言葉がたくさんある低学年の児童への日本語指導、保護者向けの英語による日本文化レッスンなど、毎日が大きな学びと実践の連続でした。そんな中での、日々のホストファミリーとの和やかな時間やいろいろなイマージョンファミリーとの週末のハングアウトは、日本では経験できない最高の時間でした。白夜や極夜に近い不思議な日照時間、言葉に表せない壮大なオーロラの景色、道端で見かけるムース(ヘラジカ)、銀世界の中で駆け抜ける犬ぞり体験....。アラスカだからこそ体験できる大自然と、フレンドリーでやさしさと温かさに満ちたアンカレッジの、人々との交流は、今までの自分の殻を破り、新たなことに挑戦していくのにぴったりの環境でした。

日本語教育や第二言語教育に携わりたい、興味がある、アメリカの教育現場を見てみたい。そんな方には、この日本語イマージョンプログラムのインターンシップにぜひ参加してほしいと思います。自分の行動次第で、知見を広めたり語学力を上げたり、すてきな仲間たちと知り合ったりすることができます。この経験は一生ものです。



皆川純乃さん

2022-2023年参加
(サンドレイク小学校派遣)



参加者の声



窪田美優さん

2023-2024年参加
(サンドレイク小学校派遣)

みなさんは、日本から遠く離れたアラスカの地で、どれだけの人が日本文化に親しんでいるか、想像できますか。初めてその光景を目の当たりにしたときは、とても不思議な気持ちになりました。一步教室に入れば、そこは日本です。子どもたちは、先生やクラスメイトとも日本語で話しています。幼稚園の頃から日本語に“immerse”された環境で育った子どもたちとの日々は、毎日が新鮮でした。インターンとして教育に携わり、一年を通して彼らの成長を見て感じられたのは、とても貴重な経験です。子どもたちだけでなく、保護者や地域の方々も、日本に興味や親しみを持って、私たち日本人を温かく迎え入れてくれました。家族の一員にしてくれたホストファミリー、ハイキングや犬ぞりなどアラスカならではの体験をさせてくれた多くの方々、懐かしい日本の味を味わわせてくれた日本人の方々、いつも明るく「みゆ先生！」と呼んでくれた子どもたち。

私のアラスカでの日々は、そこで出会った人々のおかげで、かけがえのないものになりました。”日本人として私は何を返せるだろう”という思いは、新たな挑戦をする勇気となり、ホストファミリーに日本料理をふるまつたり、保護者向けに英語で日本文化教室を開いたり、時間を頂いて子どもたちに授業をしたり、学校内外のイベントを積極的に手伝ったり、自信をもって成長できたと言える一年だったと思います。

美しく儂いオーロラ、出勤時の藍色の空に広がる山並み、地平線に沈んでゆく夕日など、何にも視界を遮られることなく広がる雄大な自然は、みなさんにぜひその目で見て欲しいです。

日本語イマージョン教育インターンシッププログラムを知ったあの日、まさか自分がアラスカで働くことになるとは思ってもみませんでした。アラスカでは、たくさんの出会いが皆さんを待っています。日本語イマージョンとの出会い、温かい人々との出会い、大自然との出会い、そして外の世界で親しまれる日本との出会いは、みなさんの人生の大きな財産になること間違いないです！

